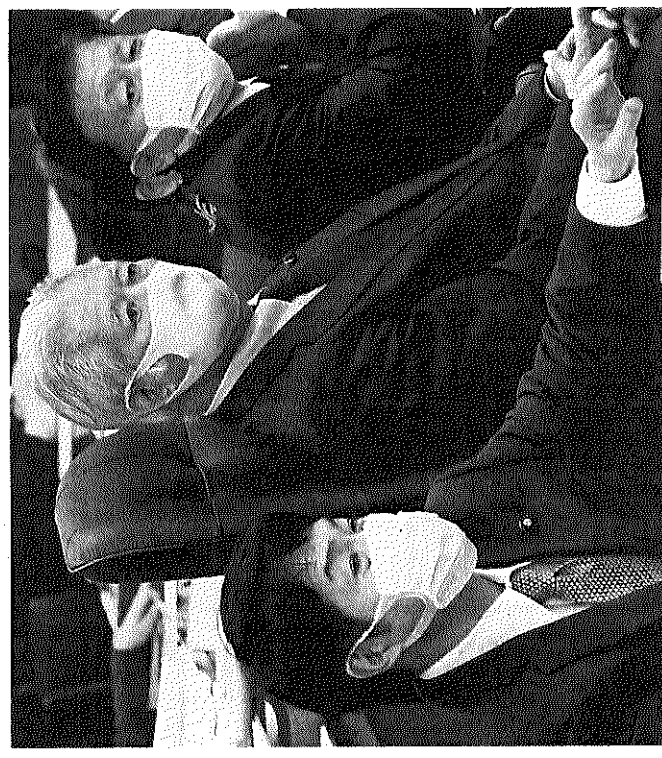


憲法審開催で綱引き

衆院 予算審議中9年ぶり

「ぜひ来週(の定例日である)11日にも審査会を開いて議論したい。今後も日通に活発に審査会が開催できるよう最大限努力する」。自民の新藤義孝・与党筆頭幹事は、憲法審の定例開催を続けた考えを示した。

衆院では現在、2022年度予算案が審議中で、立憲は予算審議に専念すべきだとして憲法審開催に否定的だったが、自公に加え、維新や国民も開催を強く要求。立憲は孤立を回避するため、方針転換せざるを得なくなった。衆院で予算審議中の開催は13年9月14日



衆院憲法審査会に臨む森英介会長(中央)。右は与党筆頭幹事の自民党・新藤義孝氏。左は野党筆頭幹事の立憲民主党・奥野総一郎氏。国会内で10日、竹内幹撮影

各党の主な発言 (10日の衆院憲法審査会)

- 自民党 新藤義孝氏**
大切なのは改憲の議論だ。感染症まん延時の議員任期延長などを議論するため定例日開催を
- 立憲民主党 奥野総一郎氏**
国会のオンライン審議と国民投票法の議論を真の積極的に進めていくのは
- 日本維新の会 馬場伸幸氏**
定例日開催が大事。オンライン審議の制度設計をのたため小委員会を下の下に設けてほしい
- 公明党 北側一雄氏**
オンライン国会が憲法審査会許容されるのか、審査会上で積極的に議論し合意形成を図るべきだ
- 国民民主党 玉木雄一郎氏**
定例日に必ず開催すべきだ。国民投票法と憲法並行本体的議論は同時並行で進めるべきだ
- 共産党 赤嶺政賢氏**
審査会は動かすべきではない。コロナ禍で生じた権が脅かされてきた現実を議論すべきだ

以来9年ぶりだ。

立憲の奥野総一郎・野党筆頭幹事は意見表明で「まず予算委員会の審議を優先してコロナ対策に専念すべきだ」と主張は変わらない」と強調。改憲案への賛否を呼びかけるCMの規制強化を含む国民投票法改正案を近く国会に提出すると説明し、「国民投票の公平公正を確保できるまで憲法改正の発議はできない。この議論を真に行っていたらいい」と改憲を急ぐ自民にくぎを刺した。

自民などは憲法審の定例開催をめぐり改憲論議を始めたい考えだ。新藤氏は「憲法改正を巡る議論は国会議員に課せられた重大な責務。いよいよ項目ごとに具体的かつ本格的に深めていく時期に来た」と主張。維新の馬場伸幸共同代表は審査会後、記者団に「自由討議を続けても何の結論も出ない。ほぼほぼ本体の部分に入って具体的な憲法改正項目をまとめるのが当たり前の話だ」と述べた。

夏の参院選に向け与野党の対立は激しくなるとみられ、憲法審開催を巡る与野党の駆け引きは今後も続きそうだ。【田中裕之・古川丞】

オンライン国会に積極意見

この日の憲法
コロナウイルス
を受けた国会の
審議の導入に精
が多岐にわた
野氏は「日本
により、すべ
イン審議がま
べきだ」と主
正しなくても
則の改正でオ
は可能との認
憲法56条には
の「総議員の3
の出席」を定
定があり、環
は物理的に議
とを意味する
イン審議が認
い。これに対し
氏は、議場に
CT(情報通信
用して議論や
れば「出席」と
とする専門家の
席説」を紹介。
ン審議を例外的
制度と位置づけ
まん延や妊娠・

まん延防止「後手後手」 野党 緊急事態検討要求

10日、新型コロナウイルス対策の「まん延防止等重点措置」の延長決定に先立ち、衆参両院憲法審査委員会が開催され、野党はワクチン接種の遅れなど政府対応への「後手」批判を強めた。

「市中感染が急拡大する中でワクチン接種が遅れ、検査キットが足りず、治療薬も不足する三重苦の現状でもまだ「最悪の事態ではない」との認識なのか」。立憲民主党の中谷一馬氏は、コロナ対応を巡る政府の現状認識をただした。岸田文雄首相が「最悪の事態を想定するとして先手先手」を掲げてきたにもかかわらず、厳しい感染状況が続いているためだ。

山際大志郎経済再生担当相は「最悪の事態は本来受

まん延防止措置の延長 高齢者守る体制の強化を

新型コロナウイルス対策のまん延防止等重点措置について、政府は13都県で3週間延長すると決めた。感染の拡大傾向が続いているためだ。措置の適用は全国で36都道府県に上る。

飲食店への営業時間短縮要請で、夜間の人出は減少している。だが政府分科会の尾身茂会長は、ピークを迎えた後も新規感染者数が高止まりする可能性がある」と警告した。

ピーク時を超えた。最優先すべきなのは感染リスクが高い高齢者への対応だ。

高齢者の入院が増え、特に大阪府では軽症・中等症向けの病床が逼迫している。持病がある人がコロナで体調を悪化させて入院するケースが目立つという。

政府は東京と大阪に臨時の医療施設を1000床増やし、症状が安定した入院患者らを受け入れる。厚労省が10日、1人1部屋を

スタッフを自治体が派遣したりして抑え込むことが重要だ。

子どもの感染拡大に歯止めをかけることも急がれる。

リスクの高い学校での活動を一時的に制限することはやむを得ない。急拡大した学校では、オンライン授業への全面切り替えを検討すべきではないか。

政府は、保育所などに通う歳以上の子どもの発症状況に応じてマスクの着用を勧めている。体調を損なわないよう、保護者や現場の判断を尊重することが大切だ。

岸田文雄首相は「国民の命を守り抜く」と強調している。

3回目のワクチン接種では「1日

トヨタ系列で車検 信頼を損ねた

車検で不正をしていたとして、トヨタ自動車系列の販売会社「ネッツトヨタ愛知」と、店舗の前副店長ら10人が書類送検された。

速度計が実際のスピードを反映しているかどうかの検査を省略したり、ヘッドライトの明るさを不適切な方法で計測したりして安全基準を満たしているとの虚偽の証明書を作っていた疑いがある。

車検の目的は、定期的な検査を